

中期経営計画の進捗と今後の方向性

テクノプロ・ホールディングス株式会社
代表取締役社長兼CEO
西尾 保示

2017/2/3

1. 中期経営計画「Growth 1000」（振り返り/ 2015年8月公表）

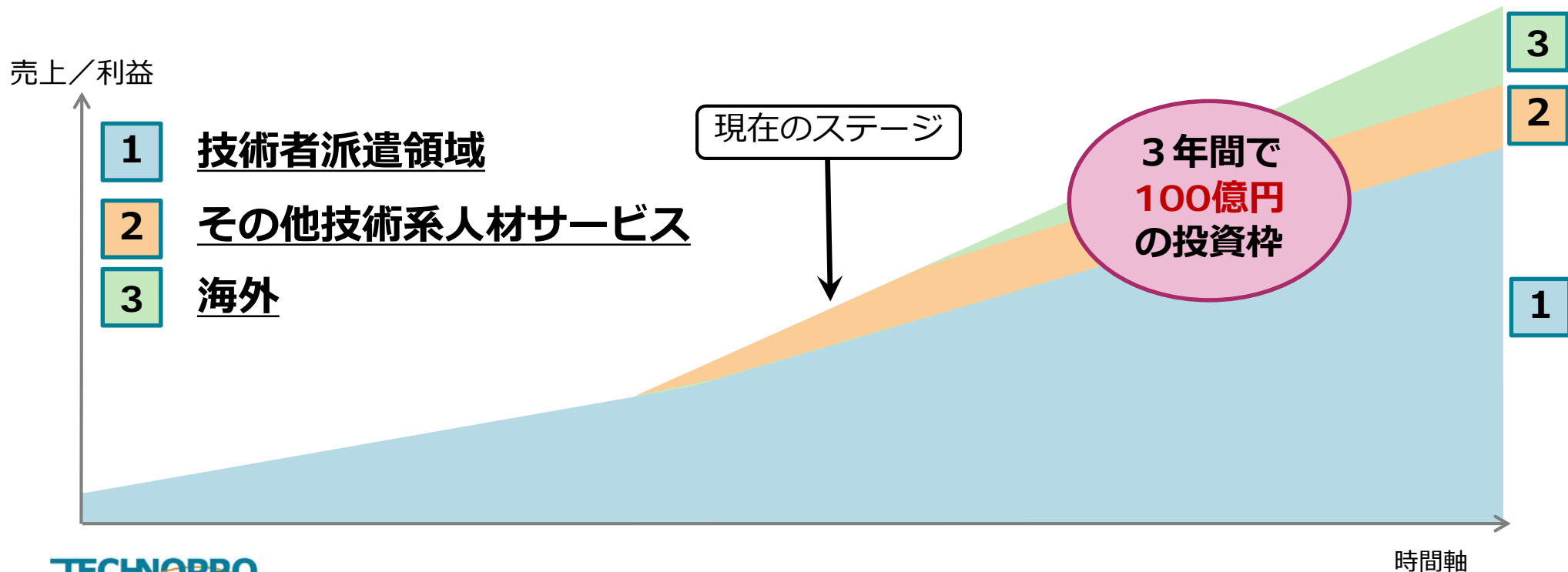
＜本中期経営計画期間＞

経営基盤構築 2014-2015

- ✓ テクノプロ・ブランド統合
- ✓ 子会社統合
- ✓ 東証一部上場

成長加速 2016-2018

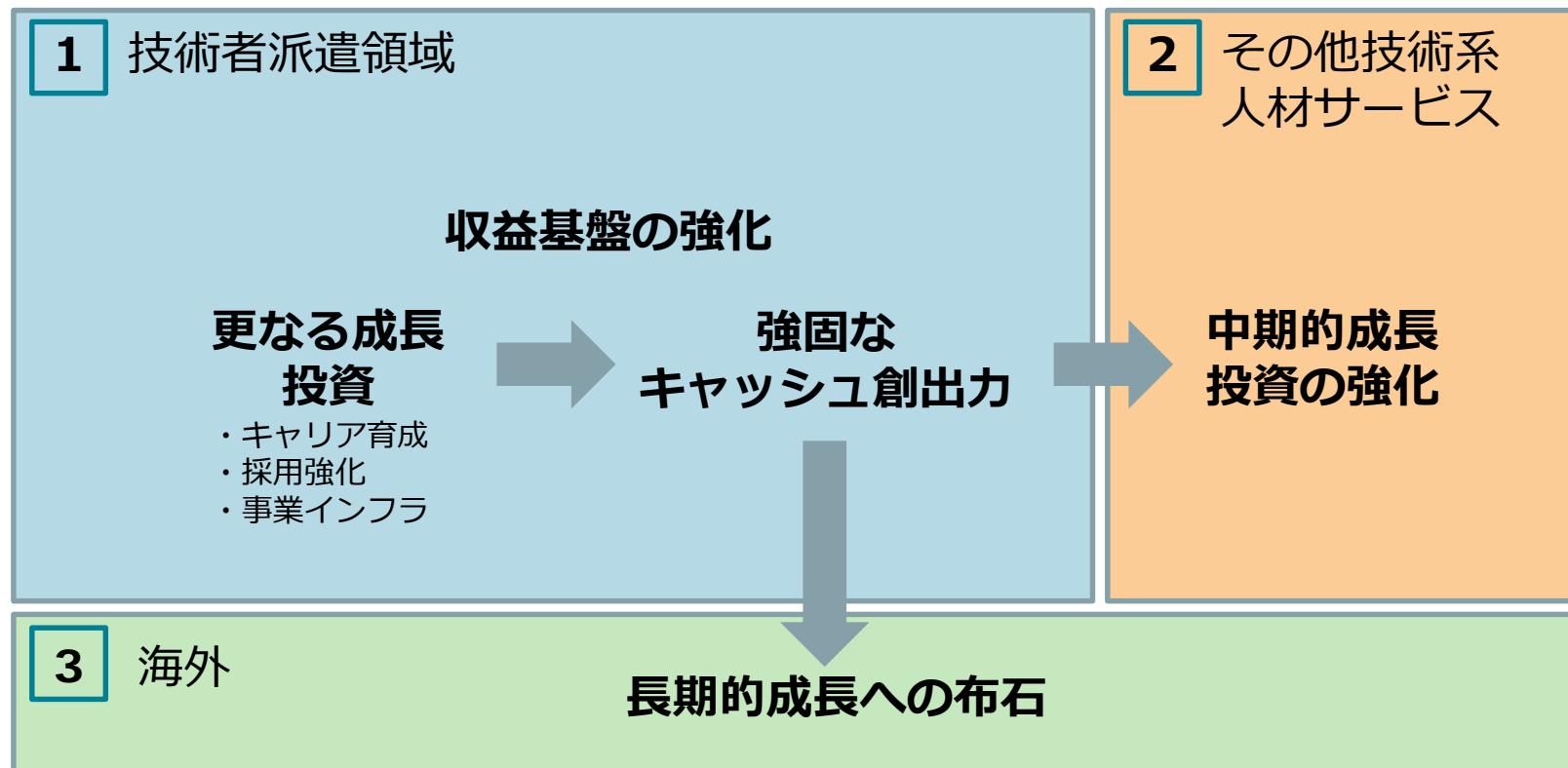
- ✓ 技術者アウトソーシング市場の成長
- ✓ 労働者派遣法の改正
- ➔ 成長投資の積極的实施



1. 中期経営計画「Growth 1000」（振り返り/ 2015年8月公表）

技術者派遣のみにとどまらない『技術系人材サービス』のNo.1グループへ

- **技術者派遣領域の収益基盤を強化**し、創出するキャッシュを成長投資へ
- 企業の技術に係る様々なニーズを解決する『**その他技術系人材サービス**』および『**海外**』における成長



2. 技術者派遣領域の収益基盤の強化（振り返り/ 2015年8月公表）

Top Line

売上単価の向上

年率+2%
614千円/月 → 650千円超/月

- ✓ シフトアップ・チャージアップ
- ✓ 戦略技術分野の拡充
- ✓ 重点顧客戦略の推進
- ✓ チーム配属の促進

技術者数の増大

年率+5-7%
11,969名 → 14,200名

- ✓ 多様な採用チャネルの活用
- ✓ 新卒採用増員
- ✓ M&A
- ✓ 技術者リテンションの推進

粗利率の向上

23.5% → 24.0%超

- ✓ 原価増を上回る売上単価向上

競争的コスト構造の
維持・強化

売上高販管費率14%台

- ✓ 「カイゼン」の継続
- ✓ 情報システム・教育研修等への継続投資

Bottom Line
TECHNOPRO

3. M&Aの方向性と実績

1 技術者派遣領域

採用

人材開発

技術者管理

営業

コンプライアンス・リスク管理

<コア・コンピタンス>

20,000名/年の
技術者接点

人材開発
ノウハウ

12,000名の
多様な技術者

1,800社の
お客様基盤

技術者

お客様

技術者確保/受託開発領域
テクノプロ・エンベデッド

2 その他技術系人材サービス 3 海外

□ 技術者派遣領域の**コア・コンピタンス**をテコにした、**相乗効果**があるサービス

オンライン・ダイレクト
・リクルートメント領域
プレイネクストラボ

受託開発領域
オンザマーク

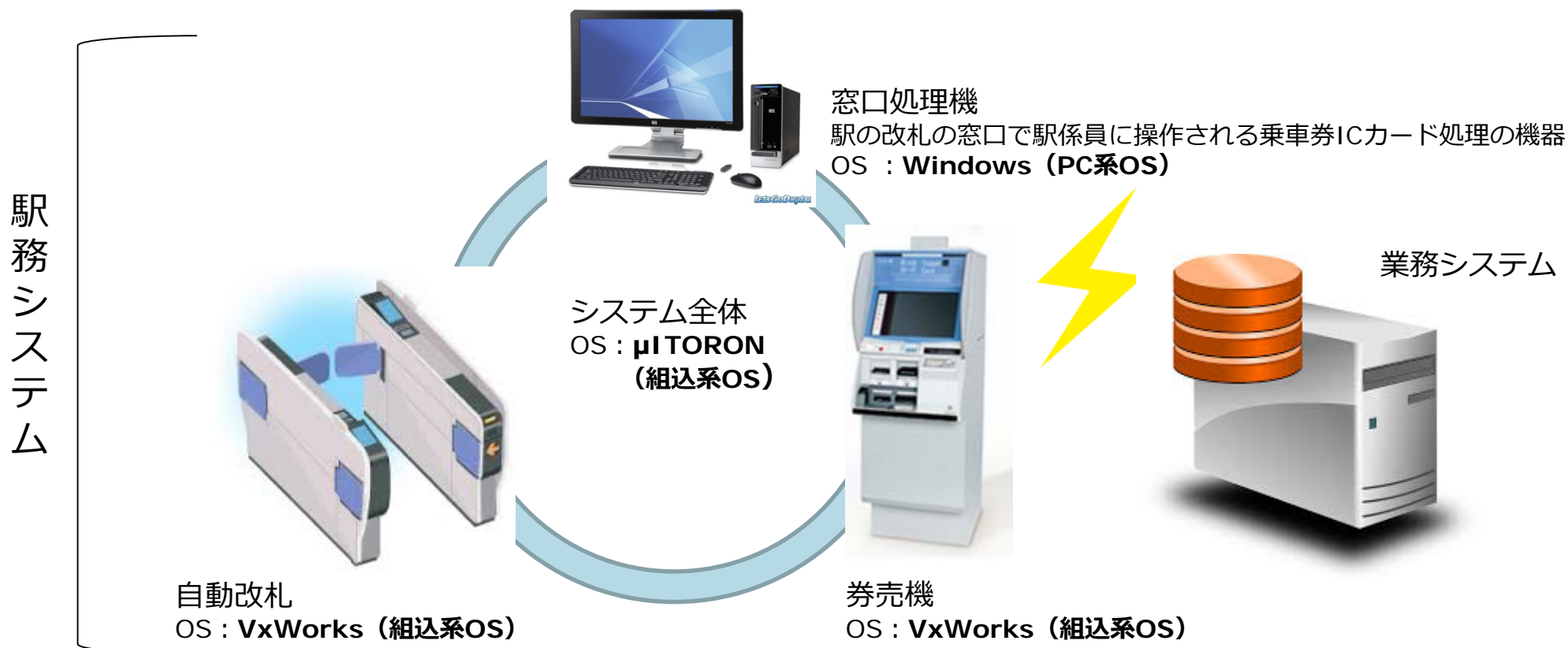
人材開発領域
ピーシー
アシスト

スキル向上・
キャリア開発
ニーズ

技術に係る
アウトソーシ
ング・ニーズ

3 . M&Aの方向性と実績 – ①テクノプロ・エンベデッド

- 2016年12月買収（旧商号：安川情報エンベデッド(株)）
- 組込開発に特化し、特に駅務システム開発のノウハウを有する。
- 請負・受託が7 – 8割を占め、過半が上流工程の経験を有する技術者。



3. M&Aの方向性と実績 – ①テクノプロ・エンベデッド

- 組込ソフトウェア技術者の獲得と育成強化
- テクノプロ技術者とのチーム化による請負受託体制強化

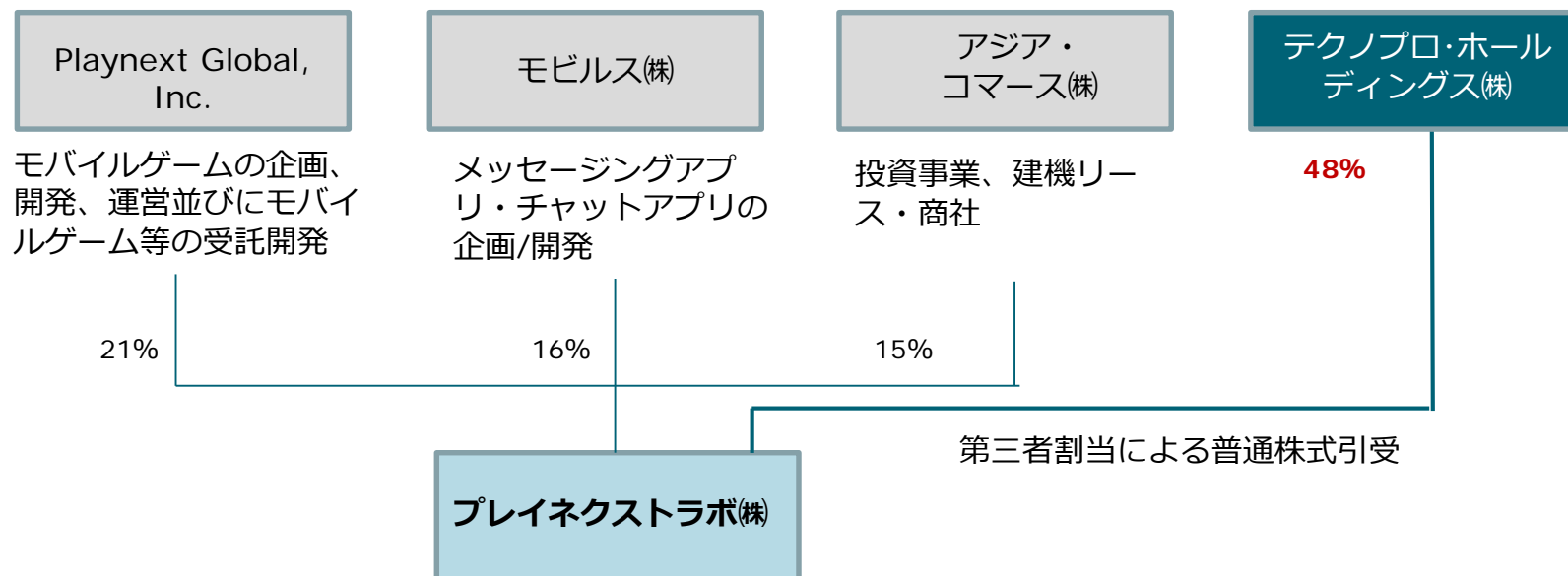
戦略技術分野



3 . M&Aの方向性と実績 – ②プレイネクストラボ

- 2016年10月出資（48%）

現在の株主構成



MISSION

Connect Global Engineering Talent to Japan 世界の才能と日本の可能性をつなげるプラットフォーム創出

Technology x Entertainment テクノロジーの力を活用した最高のエンタテインメントの創造

3. M&Aの方向性と実績 – ②プレイネクストラボ

- プレイネクストラボ社は「Web/モバイル/AI分野での開発力」と「ベトナム人を中心とした外国人技術者との人的ネットワーク（在籍技術者のうち外国人が6割超を占める）」を有する。



- 開発実績 約30プロジェクト（ゲーム、モバイル開発、Web開発等/技術者派遣・受託開発）
- スタッフ国籍 日本、ベトナム、シンガポール、韓国、ドイツ、スウェーデン、ポルトガル、ロシア、アメリカ

- HR Tech領域への参入
- 外国人技術者の採用を核とした海外展開

3. M&Aの方向性と実績 – ②プレイネクストラボ

TalentHub
https://talenthub.jp

- 2016.10.14にローンチ
- グローバルエンジニアの就職・転職を支援する採用プラットフォーム
- コーディングテスト・コンテスト、オンラインハッカソン*を実施し、国内外のグローバルエンジニアを集客
- 日本国内のIT企業の求人票を最大3か国語（日・英・越）で掲載
- 現在、日本、ベトナム、フィリピン、ロシア、ミャンマー、ヨーロッパ各国からのユーザーが利用



*ソフトウェア開発分野のプログラマやグラフィックデザイナー、プロジェクトマネージャらが集中的に作業をするソフトウェア関連プロジェクトのイベント

4. サステナビリティ・レポート : Creating Shared Value

- テクノプロ・グループの経営に関する基本理念・経営方針、事業戦略やCSRへの取り組み等を掲載した『サステナビリティ・レポート2016』を2017年1月に発行
- Creating Shared Value(共通価値の創造) の理念に基づき、当社の社会的使命と価値創造の仕組みを、投資家の皆さまと共有することを目指す



構成

事業背景とテクノプロ

なぜ日本の社会において当社が必要とされるのか
当社がどのような社会の問題を解決しているのか

持続的成長への価値創造報告

社会に価値を生み出す当社独自の
方法・取り組み

価値創造を支える経営基盤の強化

継続的に価値を生み続けるための
経営基盤整備

財務・業績報告

取り組みの結果としての利益創造

5. 中期経営計画の進捗と今後について

現行の中期経営計画『Growth1000』の最終年度を待たず、2018年6月期を初年度とする新中期経営計画を2017年7月末に公表予定

(億円)	実績		(現行中期経営計画) Growth 1000			実績 予想	
	2014.6	2015.6	2016.6	...	2018.6	2016.6	2017.6
売上高	741	812	880		1,000	903	980
営業利益	56	72	81		100	84	91
当期利益	40	68	76		70	73	77
ROE	31%	37%	32%		> 20%	32%	—
ROE(正常化後)*	21%	23%	21%		—	22%	—
D/Eレシオ			0.4 – 0.8x			0.7x	—
配当性向 (予)			50%を維持			51.7%	50%

*税引前当期利益 x (1-35%)

免責事項

当社は、現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づき、本資料を作成していますが、本資料の正確性あるいは完全性について、当社は何ら表明及び保証するものではありません。

また、将来に関する記述が含まれていますが、実際の業績は様々なリスクや不確定要素に左右され、将来に関する記述に明示または黙示された予想とは大幅に異なる場合があります。したがって、将来予想に関する記述に全面的に依拠することのないようご注意ください。

本資料及びその記載内容について、当社の書面による事前の同意なしに、複製または転送等を行わないようお願いいたします。

TECHNOPRO

TECHNOPRO